
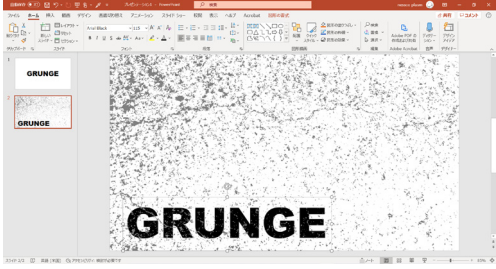

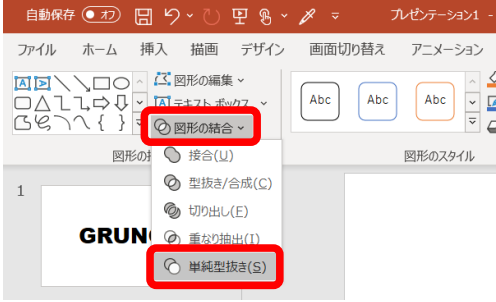






# グランジ加工

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2011 で書かれています

1		グランジ加工は、図形、画像にもできますが、ここでは、テキストで説明します。 グランジ加工したいテキストを作ります。
2		Pawpohachouの「 <a href="#">Pawpohachou素材</a> 」から、「グランジパターン16種」のデータをダウンロードします。
3		ダウンロードした「grunge.pptx」を開きます。
4		グランジ加工にしたいスライドのサムネイルを選択し、「Ctrl」 + 「C」キーで、コピー。
5		テキストがあるスライドに戻り、「Ctrl」 + 「V」キーで、貼り付け。
6		テキストをコピーし、グランジパターンのスライドに貼り付け。

7		<p>テキストボックスの枠を右クリックし、「最背面へ移動」。</p>
8		<p>テキストボックスの枠をクリックしながら、グランジパターンがよい感じに入る場所へ移動。</p>
9		<p>「Shift」キーを押しながら、グランジパターンをクリックして、テキストとパターンの両方が選択された状態にします。</p> <p>パターンを選択するときは、白い部分だと選択されないことがあるので、グレーの部分を選択してください。</p> <p>テキストボックスの選択が外れている場合は、テキストボックス→パターンの順に選択し直してください。</p> <p>次の「図形の結合」では、先に選択されたオブジェクトが優先されるためです。</p>
10		<p>「図形の書式」→「図形の結合」→「単純型抜き」。</p>
11		<p>グランジ加工のできあがりです。</p>
補足		<p>テキストだけでなく、アイコンなどの図形や画像も、同じ方法でグランジ加工できます。</p>



**GRUNGE**

スクラッチを加えても、いい感じになります。

「[スクラッチ文字](#)」